

# いぜん並行たどる

## 水俣市の漁業紛争

水俣市漁業紛争調停委員会は四、五の両日熊本市水前寺荘でひら

き、新日窒水俣工場側と水俣市漁協側の代表を呼んで双方の歩み寄りをほかったが、結局別れに終わった。しかし委員会では来週中にも結論を出したい考えで今後の調停を進める。

一日間の委員会を通じて●失業状態にある漁民約百人(漁協の組合員は約二百人)は工場に雇い入れてもいい●漁民振興会社のようなものをつくる計画があれば出資してもいい、とのべ、金銭補償については従来の「ゼロ回答」を固執した。

これに対し漁協側は過去の被害に対する金銭補償を抜きにしては妥協できないとの態度で二億八千万円の補償を要求、両者の主張は並行線をたどった。

「委員会ではこのまじな難航模様

から、今後は個別折衝などによつて解決をはかり、来週中には

結論を出したい考えである。